

# 地域懇談会の実施状況

## 寄せられた 主な質問、意見など

5月21日から始まった地域懇談会が376人の参加を得て全行政区で終了しました。

今回の懇談会は、今後10年間で重点的に取り組むことについて、地域の皆さんとの対話を通して今後のまちづくりに向けた活発な意見交換が行われました。

今回頂いた貴重な意見や要望を踏まえながら、今後のまちづくりに生かす、チーム平泉が一丸となり活気あふれるまちとなるよう町政運営に取り組んでまいります。

今月号では、先月号に引き続き、各行政区から寄せられた主な質問や意見について紹介します。

記念事業の項目の1つとして考えていく。

### ■11区(7月4日)

Q 社会教育施設の駐車場は何かくらいになるのか。

A 70台を見込んでいます。役場や保健センターとの導線も考えながら、より良い形で検討している。現図書館の土地の利用なども検討していけばもう少し駐車場を増やせる可能性もあると考えています。

Q 景観条例に関して、世界遺産登録10周年を前に再度町民と話し合う機会があってもいいのではないかと。10年後100年後を見据え、盛り上げる方法を考えてほしい。

A 再来年が世界遺産登録10周年となる。記念事業を考えている中で景観は大きな礎となっている部分なので盛り込んでいきたい。景観も10周年

### ■12区(7月5日)

Q 世界遺産の関係で消火栓も目立たなくなっているため、反射材などで表示してほしい。地元分団でも位置が分からないときがあるので、地域で教えていきたいと思う。

A 景観上でそのようになっていく。新しく設置する消火栓は、夜にはライトで光るようになっていくが、既存のものについては反射シールを貼るなどの対応を検討する。

Q 10年で600人以上人口が減ることだが、若い人が住みなくなるまちづくりの施策はあるか。

A 企業を誘致し働く場をつくり、進学や就職で流出している人のUターンを推進したい。増やすことは難しいが減る数を少なくしていきたい。空き家バンクを設置したので

登録にご協力いただきたい。空き店舗がある場合には街中の活性化のためにも貸店舗への協力もお願いしたい。

### ■13区(7月9日)

Q 公共交通見直しの考え方は良い。るんるんの稼働が日中のみなので、有効活用されるよう時間帯の見直しをお願いしたい。

A 時間帯やコースの見直しについて協議を開始している。今の時間帯は観光客向けなので、住民が利用しやすいものとなるようにしていきたい。民間でできない部分は町でもさまざまな形で考えていきたい。

Q 花立の町体育館跡地や町公民館がなくなると空き地が増える。新たに安価な町営住宅を建てるなど有効利用を検討してほしい。

A 町営住宅跡地、体育館跡地、公民館の跡地の活用については、町有地の中でもまとまった土地であり考えている。良い土地なので庁内で方針を検討している。総合計画や財政計画との整合を取りながら検討していきたい。

### ■14区(7月10日)

Q 小学校は統合されるのか。

A 農業遺産は昨年不採択となり、現在原因を探っている。町としても県や企業と連携した取り組みを行っており今後も続けていきたい。ホームページの充実や広報も行いながら再申請に向けて動いていく予定である。

### ■20区(7月25日)

Q 金融機関が1つ減り税金を納める場所が長島にはない。郵便局でも納められるようにならないか。

A 郵便局と提携したので話を聞いてみる。長島では金融機関がなくなつたので、郵便局を利用できないか相談してみる。

### ■21区(7月30日)

Q 総合計画の中に商業の振興とあるが、10年後の住みやすさを考えたときに商店を今後どうしていくのか、平泉独自



14区地域懇談会

平泉と長島それぞれの個性が出ていて良いと思う。このまま維持してほしい。

A 他の市町村でも地元が学校統合に積極的になった場合は行政でも考えるが、平泉は今のところそのような状況ではない。

Q 社会教育施設についてDBO方式でコストや運営費が抑えられることだが、イベントや企画なども民間がやるのか。

A ささまざまな企画は運営会社が考える。図書館は民間だが、公民館の講座は教育委員会の社会教育主事が取り組む予定である。サービスの内容は今より低下することがないよう注意したい。要求水準書には町民や利用者の意見を聞く場を設けるようにすることも書いており、これから内容を詰めていく。

の活性化策をお願いしたい。

A 現在の商店は高齢化が進み世代交代の時期となっている。対策として空き店舗活用の家賃補助や店舗リフォーム補助、新商品開発への補助を設けている。商工会では町内で新たに創業したい人を対象に講習会を行っている。受講者が開業につながるような支援を考えていきたい。

Q 商品券の加盟店が年々減ってきて使いづらい。より多くの店舗の加入をお願いしたい。

A プレミアム商品券については、町と商工会ではできるだけ多くの事業主に手を上げてもらえるよう促しており、多くの店で商品券を使える形になるように商店を取りまとめられているところである。



21区地域懇談会

# 地域懇談会の実施状況

## 寄せられた 主な質問、意見など

5月21日から始まった地域懇談会が376人の参加を得て全行政区で終了しました。

今回の懇談会は、今後10年間で重点的に取り組むことについて、地域の皆さんとの対話を通して今後のまちづくりに向けた活発な意見交換が行われました。

今回頂いた貴重な意見や要望を踏まえながら、今後のまちづくりに生かす、チーム平泉が一丸となり活気あふれるまちとなるよう町政運営に取り組んでまいります。

今月号では、先月号に引き続き、各行政区から寄せられた主な質問や意見について紹介します。

記念事業の項目の1つとして考えていく。

### ■11区(7月4日)

Q 社会教育施設の駐車場は何かくらいになるのか。

A 70台を見込んでいます。役場や保健センターとの導線も考えながら、より良い形で検討している。現図書館の土地の利用なども検討していけばもう少し駐車場を増やせる可能性もあると考えています。

Q 景観条例に関して、世界遺産登録10周年を前に再度町民と話し合う機会があってもいいのではないかと。10年後100年後を見据え、盛り上げる方法を考えてほしい。

A 再来年が世界遺産登録10周年となる。記念事業を考えている中で景観は大きな礎となっている部分なので盛り込んでいきたい。景観も10周年

### ■12区(7月5日)

Q 世界遺産の関係で消火栓も目立たなくなっているため、反射材などで表示してほしい。地元分団でも位置が分からないときがあるので、地域で教えていきたいと思う。

A 景観上でそのようになっていく。新しく設置する消火栓は、夜にはライトで光るようになっていくが、既存のものについては反射シールを貼るなどの対応を検討する。

Q 10年で600人以上人口が減ることだが、若い人が住みなくなるまちづくりの施策はあるか。

A 企業を誘致し働く場をつくり、進学や就職で流出している人のUターンを推進したい。増やすことは難しいが減る数を少なくしていきたい。空き家バンクを設置したので

登録にご協力いただきたい。空き店舗がある場合には街中の活性化のためにも貸店舗への協力もお願いしたい。

### ■13区(7月9日)

Q 公共交通見直しの考え方は良い。るんるんの稼働が日中のみなので、有効活用されるよう時間帯の見直しをお願いしたい。

A 時間帯やコースの見直しについて協議を開始している。今の時間帯は観光客向けなので、住民が利用しやすいものとなるようにしていきたい。民間でできない部分は町でもさまざまな形で考えていきたい。

Q 花立の町体育館跡地や町公民館がなくなると空き地が増える。新たに安価な町営住宅を建てるなど有効利用を検討してほしい。

A 町営住宅跡地、体育館跡地、公民館の跡地の活用については、町有地の中でもまとまった土地であり考えている。良い土地なので庁内で方針を検討している。総合計画や財政計画との整合を取りながら検討していきたい。

### ■14区(7月10日)

Q 小学校は統合されるのか。

A 農業遺産は昨年不採択となり、現在原因を探っている。町としても県や企業と連携した取り組みを行っており今後も続けていきたい。ホームページの充実や広報も行いながら再申請に向けて動いていく予定である。

### ■20区(7月25日)

Q 金融機関が1つ減り税金を納める場所が長島にはない。郵便局でも納められるようにならないか。

A 郵便局と提携したので話を聞いてみる。長島では金融機関がなくなつたので、郵便局を利用できないか相談してみる。

### ■21区(7月30日)

Q 総合計画の中に商業の振興とあるが、10年後の住みやすさを考えたときに商店を今後どうしていくのか、平泉独自

# 地域懇談会の実施状況

## 寄せられた 主な質問、意見など

5月21日から始まった地域懇談会が376人の参加を得て全行政区で終了しました。

今回の懇談会は、今後10年間で重点的に取り組むことについて、地域の皆さんとの対話を通して今後のまちづくりに向けた活発な意見交換が行われました。

今回頂いた貴重な意見や要望を踏まえながら、今後のまちづくりに生かす、チーム平泉が一丸となり活気あふれるまちとなるよう町政運営に取り組んでまいります。

今月号では、先月号に引き続き、各行政区から寄せられた主な質問や意見について紹介します。

記念事業の項目の1つとして考えていく。

### ■11区(7月4日)

Q 社会教育施設の駐車場は何かくらいになるのか。

A 70台を見込んでいます。役場や保健センターとの導線も考えながら、より良い形で検討している。現図書館の土地の利用なども検討していけばもう少し駐車場を増やせる可能性もあると考えています。

Q 景観条例に関して、世界遺産登録10周年を前に再度町民と話し合う機会があってもいいのではないかと。10年後100年後を見据え、盛り上げる方法を考えてほしい。

A 再来年が世界遺産登録10周年となる。記念事業を考えている中で景観は大きな礎となっている部分なので盛り込んでいきたい。景観も10周年

### ■12区(7月5日)

Q 世界遺産の関係で消火栓も目立たなくなっているため、反射材などで表示してほしい。地元分団でも位置が分からないときがあるので、地域で教えていきたいと思う。

A 景観上でそのようになっていく。新しく設置する消火栓は、夜にはライトで光るようになっていくが、既存のものについては反射シールを貼るなどの対応を検討する。

Q 10年で600人以上人口が減ることだが、若い人が住みなくなるまちづくりの施策はあるか。

A 企業を誘致し働く場をつくり、進学や就職で流出している人のUターンを推進したい。増やすことは難しいが減る数を少なくしていきたい。空き家バンクを設置したので

登録にご協力いただきたい。空き店舗がある場合には街中の活性化のためにも貸店舗への協力もお願いしたい。

### ■13区(7月9日)

Q 公共交通見直しの考え方は良い。るんるんの稼働が日中のみなので、有効活用されるよう時間帯の見直しをお願いしたい。

A 時間帯やコースの見直しについて協議を開始している。今の時間帯は観光客向けなので、住民が利用しやすいものとなるようにしていきたい。民間でできない部分は町でもさまざまな形で考えていきたい。

Q 花立の町体育館跡地や町公民館がなくなると空き地が増える。新たに安価な町営住宅を建てるなど有効利用を検討してほしい。

A 町営住宅跡地、体育館跡地、公民館の跡地の活用については、町有地の中でもまとまった土地であり考えている。良い土地なので庁内で方針を検討している。総合計画や財政計画との整合を取りながら検討していきたい。

### ■14区(7月10日)

Q 小学校は統合されるのか。

A 農業遺産は昨年不採択となり、現在原因を探っている。町としても県や企業と連携した取り組みを行っており今後も続けていきたい。ホームページの充実や広報も行いながら再申請に向けて動いていく予定である。

### ■20区(7月25日)

Q 金融機関が1つ減り税金を納める場所が長島にはない。郵便局でも納められるようにならないか。

A 郵便局と提携したので話を聞いてみる。長島では金融機関がなくなつたので、郵便局を利用できないか相談してみる。

### ■21区(7月30日)

Q 総合計画の中に商業の振興とあるが、10年後の住みやすさを考えたときに商店を今後どうしていくのか、平泉独自

A 運営会社では図書館業務については司書を配置すること

Q 公民館には社会教育主事、図書館には司書という専門職があるべきだが、資格や教育を受けた人がいる中で施設建設は進んでいるのか。

A 管理は町になる。大量の土砂を出すことは難しい。まずは現場を確認する。

### ■16区(7月16日)

Q 16区公民館近くの水路の中腹にある砂防ダムに土砂が溜まり、竹が生えてきている。大雨などの災害が起きる前に早めに対応してほしい。

A 町の重点要望として県に出している。地域の喫緊の課題だと把握している。今度の要望会で強く話したい。

### ■15区(7月12日)

Q もともとスマートインター周辺の場所に体育館を作る話があったはずだが、どうなったのか。

A 体育館の計画は次期総合計画の10年間の計画の中に記載し、どの時期にどの程度の建物を建てるか財政状況を見ながら検討していきたい。

Q 七曲り交差点の歩道の拡張について、小学生の通学路のため早急にお願したい。

A 子どもの場合は平泉学を通じて平泉の魅力を感じている。大学などで一度は平泉を出るが戻ってきたいので、働く場を作ってほしいと言われている。平泉だけでなく県南部で働ける環境はできている。今後はILCもある。研究者の住まいとしても期待できると思っている。

### ■17区(7月17日)

Q 今は高等教育に進むので、能力を生かすには都会に出るのは仕方ない。ただ、定年後に帰ってくるかどうかと思う。

A 子どもの場合は平泉学を通じて平泉の魅力を感じている。大学などで一度は平泉を出るが戻ってきたいので、働く場を作ってほしいと言われている。平泉だけでなく県南部で働ける環境はできている。今後はILCもある。研究者の住まいとしても期待できると思っている。

### ■18区(7月19日)

Q 野田では交通事故が起きた。長島バイパスの状況や歩道設置について働き掛けはあるか。

A 事故の場所は県道となっており、対応は県に要望しているところである。今回の野田交差点や七曲交差点のルートを直すよう要望していたところで心苦しい。町としても喫緊の課題として受け止め、改善を要望していく。

### ■19区(7月24日)

Q 食品を売っているところが長島にない。病院や食料品の買い物などの外出が課題である。

A 買い物については、ジョイスマでの交通手段があればと思っている。通院については、平泉駅からの乗り換えがあり、分かりにくいことも課題と考えている。今後も民間とも協働しながら検討を進めていきたい。

### ■20区(7月25日)

Q 金融機関が1つ減り税金を納める場所が長島にはない。郵便局でも納められるようにならないか。

A 郵便局と提携したので話を聞いてみる。長島では金融機関がなくなつたので、郵便局を利用できないか相談してみる。

### ■21区(7月30日)

Q 総合計画の中に商業の振興とあるが、10年後の住みやすさを考えたときに商店を今後どうしていくのか、平泉独自

A 運営会社では図書館業務については司書を配置すること